

新宿をみどりのカーテンでいっぱいに

参加者募集

みどりのカーテンプロジェクト

参加者にはゴーヤの苗の栽培キット
(1世帯・1事業所2株)をお渡しします



「みどりのカーテン」は、つる性の植物を窓の外にはわせて日差しを和らげる自然のカーテンです。室温の上昇を抑えて夏場の冷房の使用を抑制し、二酸化炭素の排出を削減することで地球環境の保全につながります。蒸散効果で葉が水分を蒸発させるときに周囲を冷やす効果が高く、実がなればおいしく食べられるゴーヤを育ててみませんか。

向け：土の再生法、「みどりのカーテン」情報交換
▼午後（1時30分～3時）・同プロジェクトに初めて参加する方向け：「みどりのカーテン」育成法
【申込み】往復はがきに記載例（2面参照）のほか、これまでの同プロジェクトへの参加の有無、希望日と会場を記入し、4月9日（必着）までに環境学習情報センター（〒160・0023 西新宿2-11-4）☎（3348）6277・☎（3344）4434へ。
はがきは1世帯・1事業所に付き1枚。各日午前・午後とも先着60名。返信はがきが苗の引き換え券になります。申し込み後は、会場の変更はできません。

日程	会場	日程	会場
5月1日(火)	榎町地域センター (早稲田町85)	5月6日(日)	若松地域センター (若松町12-6)
5月2日(水)	大久保地域センター (大久保2-12-7)	5月7日(月)	落合第一地域センター (下落合4-6-7)
5月3日(木)	牛込簗笥地域センター (簗笥町15)	5月8日(火)	北新宿生涯学習館 (北新宿3-20-2)
5月4日(金)	戸塚地域センター (高田馬場2-18-1)	5月11日(金)	環境学習情報センター (西新宿2-11-4)

4月20日から

柏木子ども園(乳児園舎)で
一時保育を実施



区内在住の保護者が、仕事・入院・看護・リフレッシュ・会合参加などで、一時的に保育ができないときに利用できます。

【利用日時】月・土曜日 午前8時30分～午後5時の間で8時間以内（祝日等・年末年始を除く）

【対象】生後6か月～2歳児（緊急枠は3～5歳児も可）、1日7名（0歳児3名・1～2歳児3名・緊急枠1名）。障害のあるお子さん（集団保育が可能な方）は1日の定員のうち1名

【利用日数】月7日（障害のあるお子さんは月2日）以内。緊急枠は1か月以内で必要な日数

【費用】1日3千400円

【利用方法】▼登録：事前登録制（親子面接を実施）。月・金曜日午前9時～午後5時に、電話で面接日を予約してください。4月2日（月）から受け付けます。

▼利用申し込み：4月20日（金）～5月31日（休）の利用は、4月18日（水）午後3時30分から乳児園舎で抽選（4月17日（火）までに利用登録・面接

をしてください）。6月以降の利用は前月10日（10日が土・日曜日、祝日等の場合は翌開園日）に抽選

【問合せ】柏木子ども園乳児園舎（北新宿2-3-7）☎（3369）1062（子育て支援専用電話）へ。

※同園では子育て相談をお受けしているほか、4月25日（水）から、毎週水曜日（祝日等・年末年始を除く）午前10時～11時30分に未就園児親子の交流の場「カンガルークラブ」を実施します。

新たに2名の方が名誉区民に

3月15日に開催した区成立65周年記念式典で、新たに2名の方を名誉区民として顕彰しました。

社会文化の興隆に対する優れた功績は郷土の誇りであり、名誉区民にふさわしいとして、平成23年第4回区議会定例会で議会の同意をいただいています。

【問合せ】総務課総務係（本庁舎3階）☎（5273）3505・☎（3209）9947へ。

漆芸家 室瀬 和美 さん
(下落合四丁目在住)



昭和25年、東京に生まれ、東京藝術大学大学院修士課程で蒔絵（まきえ）を中心とする伝統的な漆芸技法を幅広く習得されました。さらに、国宝等の漆

工品の保存修理や復元模造にも携わりながら、漆芸作家として創作活動を活発に展開し、蒔絵技法とその表現について研究を深めています。

研出蒔絵、高蒔絵など各種の蒔絵技法を高度に体得し、伝統技法を踏まえながら独自の工夫を加え、多彩な色彩表現を取り入れて制作されています。その作品は、現代的感性が表現された端正な意匠と構成を特色とし、気品と風格を備えたものとして高く評価されています。また、日本伝統工芸展等で鑑査委員を務めるなど、後進の指導・育成にも尽力されています。平成20年には、重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されるとともに、紫綬褒章を受章されました。現在、公益社団法人日本工芸会常任理事を務めています。

前衛芸術家 草間 彌生 さん
(原町二丁目在住)



昭和4年、松本市の旧家に生まれ、10歳のころから水玉と網模様をモチーフに絵を描き始め、その後、画家を志して水彩・パステル・油彩などを使った幻想的な

絵画を制作されました。昭和32年に渡米し、網目や水玉の増殖するイメージを基にした巨大な平面作品、ソフトスカルプチャー、環境彫刻などを次々と発表し、注目を集めました。

また、映画製作や新聞の発行などメディアによる表現にも着手し、創作活動の幅を広げています。昭和48年に帰国後も、国内外で美術作品の制作発表を続けながら、小説や詩集も多数発表されています。平成5年の第45回ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加や、ロサンゼルス・カウンティ・ミュージアム、ニューヨーク近代美術館、ロンドンのテート・モダン、パリのポンピドゥー・センターなどでの大回顧展を開催し、国内外で高い評価を得ています。平成21年には、文化功労者に顕彰されています。

- ▶病児・病後児保育室
アリエル四谷（四谷4-17）☎（5269）4255
- ▶病後児保育室(私立保育園)
新栄保育園（百人町3-21-14）☎（3371）0246
原町みゆき保育園（原町2-43）☎（3356）2663
オルト保育園（高田馬場3-40-3）☎（5332）7081
新宿こだま保育園（中落合4-25-19）☎（5988）7807

【利用方法】事前登録が必要な場合があります。利用時間等詳しくは、各施設へお問い合わせください。また、利用に当たっては事前に医療機関を受診し、利用連絡票の記入を依頼してください。24年4月1日から、利用連絡票を変更します。新しい連絡票は保育課と病児・病後児保育施設で配布するほか、新宿区ホームページから取り出せます。

【問合せ】保育課運営指導係（本庁舎2階）☎（5273）4318・☎（3209）2795へ。

【費用】1時間千円

【問合せ】同センター（高田馬場1-17-20）☎（5273）3545へ。

【利用対象】区内在住で1歳～小学生のお子さんのいる方

【利用時間】月・金曜日（祝日等・年末年始を除く）午前8時30分～午後6時

【費用】1時間千円

【問合せ】同センター（高田馬場1-17-20）☎（5273）3545へ。

ご利用ください

病児・病後児保育

保育園等保育施設を利用するお子さんが、風邪や発熱等の病気や病気の回復期で通園できない期間、保育士・看護師が、一時的に専用室で保育・看護します。

区内には、病気のお子さんも利用できる病児・病後児保育室が1か所（アリエル四谷）、病気の回復期のお子さんのための病後児保育室（私立保育園）が4か所あります。お子さんの体調に合わせてご利用ください。

保育課運営指導係（本庁舎2階）☎（5273）4318・☎（3209）2795へ。

【利用対象】区内在住で、保育サービス（認可保育園・子ども園・認証保育所・保育室・家庭的保育者・保育ルーム等）を利用している離乳食完了期～就学前のお子さん

【費用】▼アリエル四谷：基本利用料は1日3千500円、昼食・おやつ代は1日500円、お迎えサービスは1回2千500円、▼病後児保育室（私立保育園）：1日2千円

【利用方法】事前登録が必要な場合があります。利用時間等詳しくは、各施設へお問い合わせください。また、利用に当たっては事前に医療機関を受診し、利用連絡票の記入を依頼してください。24年4月1日から、利用連絡票を変更します。新しい連絡票は保育課と病児・病後児保育施設で配布するほか、新宿区ホームページから取り出せます。

【問合せ】保育課運営指導係（本庁舎2階）☎（5273）4318・☎（3209）2795へ。

ファミリーサポート

病児・病後児を預かります

ファミリーサポートは、援助を希望する方（利用会員）と援助を行いたい方（提供会員）の相互援助活動です。

ファミリーサポートでも、病気のお子さんをお預かりすることができます。保育施設等に預けることができないときも、理由に関わらず預けることができます。利用会員になるには、事前に登録が必要です。利用に当たっては、事前に医療機関を受診し、利用連絡票の記入を依頼してください。詳しくは、新宿区ファミリーサポート・センターへお問い合わせください。

【利用対象】区内在住で1歳～小学生のお子さんのいる方

【利用時間】月・金曜日（祝日等・年末年始を除く）午前8時30分～午後6時

【費用】1時間千円

【問合せ】同センター（高田馬場1-17-20）☎（5273）3545へ。